

栄東げんきっ子

《中学校編》

第137号 2021.2.1 発行
＜編集発行＞
栄東地区子ども未来会議
＜問合せ先＞
栄東まちづくりセンター
電話 711-2203

このチョコあたためますか？



日本だけでなく世界各地で愛の誓いの日とされている「恋人の日」、「二人の愛」を見守ってくれる日バレンタインデーがやって来ます。日本で一番チョコレートが売れる日ともいわれるこの日の由来を知っていますか？

♡バレンタインの起源、由来♡

バレンタインの起源は諸説ありますが、その起源は紀元前3世紀のローマ帝国迄遡ります。

ローマの司祭バレンタインは、兵士の結婚が軍隊の志気低下になるとの理由で、結婚を禁止した皇帝の命令に背き、秘かに結婚式を挙げていました。その事が発覚し、処刑されました。その日が2月14日で聖バレンタインとして敬われるようになりました。

2月14日を外国では男性が女性に花などをプレゼントしたり、プロポーズしたりして「恋人の為の日」として祝いますが、日本のチョコレートの習慣はお菓子メーカーの戦略で広まり、「女性が男性に対して親愛の情を込めてチョコレートを贈る」日本型バレンタインデーで、気持ちを伝える日となりました。

♡日本のバレンタインデー♡

今では本命チョコ（愛情の告白）、義理チョコ（職場の同僚や友人、恋人でない男性に贈る）、友チョコ（友達同士で贈りあう）、逆チョコ（男性が女性に愛情の告白として贈る）、ファンチョコ（芸能人へ贈る）、そして日本型バレンタイン進化型ご褒美チョコ（頑張った自分へご褒美♪マイチョコ）など恋人以外にも数が増え、日本独自の文化を作っています。

今年はコロナ禍の為チョコレートをオンラインで購入する人（リモチョコ）が増え、また、贈る相手も家族の人へ（ファミチョコ）が多いようです。

処刑された司祭が恋人たちの守護神となり、2月14日が「恋人たちの為の日」になったというのは、なんだかロマンチックではありませんか？

